

平成23年 8月 1日
三陸国道事務所

津波被災地域のR45に道路照明灯を設置します

～ 当面、陸前高田市及び山田町、宮古市に合計20灯 ～

平成23年3月11日、14時46分マグニチュード9.0の巨大地震及び大津波により、三陸国道事務所管内の一般国道45号は、壊滅的な道路被災により道路照明灯が流失しました。

震災後、4ヶ月を経て被災地の復興が進む中、国道利用者の交通量も被災前に戻りつつあり、夜間の交通安全や防犯対策も含めて、地元より道路照明灯の設置要望が高まっておりました。

このため、電力の供給可能となった陸前高田市及び山田町、宮古市に道路照明灯を合計20灯先行して設置を進めています。

■実施箇所（別紙参照）

- 陸前高田市：気仙大橋仮橋付近 4灯（7/10 夜間より点灯開始）
- 山田町：織笠地区 10灯（8/1 夜間より点灯予定）
- 宮古市：宮古、田老地区 6灯（8/2 夜間より点灯予定）

■道路照明灯（別紙参照）

●今般、電力需給対策（節電）及び被災地域の電力需要を鑑みることから、消費電力が少なく、二酸化炭素の縮減効果もある道路照明灯を採用しています。

■今後の本復旧の予定

●今後の予定としては、被災地域で流失した道路照明灯を、電力会社の配電復旧計画等と調整し、年度内に被災した約100灯の復旧を図る予定です。

<発表記者先> 宮古記者クラブ、釜石記者クラブ
大船渡記者クラブ、久慈報道機関各社

国土交通省 東北地方整備局 三陸国道事務所
副所長（管理） 熊谷 茂則 Tel：0193-62-1711（内線205）
（問合先） 交通対策課長 木村 孝 〃 （内線471）

道路照明灯設置位置図

(● 照明灯設置箇所を示す。)

全体位置図



宮古市、田老 6 灯



陸前高田市 4 灯設置済み



山田町 10 灯



陸前高田市 4 灯



LED 点灯状況 (試験)

